

コース名	マイクロモノづくりによる新商品・新サービスの作り方		
研修のねらい	本研修では、モノづくりの新たな手法である『マイクロモノづくり』の考え方に基づく商品開発の流れを学んでいただき、実際に新商品・新サービス(提供方法)の企画を考えていただきます。マイクロモノづくりとは、本研修講師が命名した新しい製造業の概念で、①自分の奥底に眠るワクワク感(自分が本当つくりたいもの)を掘り起こす②自社のリソース(経営資源)を活かす③小さく始める、というモノづくりの活動を意味します。当開発手法では、クラウドファンディングを資金調達のためだけでなく、ファン(顧客)づくりのツールとして活用しますが、その具体的手法についても学びます。		
研修の特長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・モノづくりの最新トレンドである「マイクロモノづくり(小さく始めるモノづくり)」について学びます。</li> <li>・自分のつくりたいことを根源部分までさかのぼりかたちにする手法(プロダクト・アウト志向)を学びます。</li> <li>・商品開発に役立つ、クラウドファンディングを成功させるための具体的手法を学びます。</li> </ul>		
研修期間	2017年1月26日(木曜)～27日(金曜)		
受講対象者	経営者、経営幹部、新規事業開発・商品企画担当者	定員	20名
		受講料	22,000円

月日	時間	科目	講師	内容
1月26日(木曜)	9時40分～10時00分	オリエンテーション	当校職員	
	10時00分～11時00分	マイクロモノづくりの概要	三木 康司	マイクロモノづくりの考え方(概念)・流れ、全体の枠組みについて理解して頂く。
	11時00分～15時00分 (12時30分～13時30分 昼食休憩)	ワクワクトレジャーハンティング チャート—企画書作成ワーク—		オリジナルワークシートを実際に使いながら企画書の作成に取り組む。 ・ワクワク(寝食を忘れるほど熱中できそうなこと)をキーワードに置き換える ・組み合わせを考える ・機能を絞り込む ・言葉と感覚を交互に使う ・絵にする・形にする ・物語にする ・予算・市場を考える、など
15時00分～17時00分	ワクワク抽出によるコンセプトメイキングのつくり方	株式会社enmono 代表取締役	自分のなかのワクワクの気付き方・掘り下げ方・コンセプトのつくり方についてワークを交えながら学びます。	
1月27日(金曜)	10時00分～12時00分	事業計画のつくり方	宇都宮 茂 株式会社enmono 技術担当取締役	事業計画のひな形に沿ってプロジェクト全体を成功させるためのストーリーづくりを行います。 ・心の中の想いを具体的なかたちにする ・プロジェクト費用を試算する
	13時00分～17時00分	商品開発に活かすクラウドファンディング活用法と成功させるための具体的な手法		資金調達だけが目的ではない真のクラウドファンディングの目的を説明するとともに、クラウドファンディングを成立させる(ファンづくりを行う)ための具体的手法(メディア戦略)について学びます。 ・共感のつくり方 ・プロジェクトストーリー(タイトル、キャッチコピー、本文作成) ・コンテンツづくり(写真、動画) ・プレスリリース ・対価設定 ・知財保護

講師氏名	略歴
三木 康司 (みき こうじ) 株式会社enmono 代表取締役	明治学院大学卒業後、富士通株式会社に入社。慶應義塾大学にて政策・メディア修士号を取得後、博士課程単位取得後退学。株式会社NCネットワークのIT担当役員を経て2009年にだれもがメーカーになれる「マイクロモノづくり」の概念を普及するために株式会社enmonoを起業。提供している自社製品開発講座「zenschool」の卒業生の奮闘ぶりが2016年1月19日放映のテレビ東京「ガイアの夜明け」にて取り上げられた。
講師氏名	略歴
宇都宮 茂 (うつのみや しげる) 株式会社enmono 技術担当取締役	同志社大学卒業後、スズキ株式会社に18年間勤務し、生産技術職を経験。その後、中小企業でも生産技術を経験し、中小製造業17,000社の会社情報データベースを持つ企業ポータルサイトを運営する株式会社NCネットワークに転職。2009年にマイクロモノづくりを普及するために株式会社enmonoを三木氏とともに起業。

# コース別受講申込書

**FAX 042-590-2685**

★この申込書は当校で受領後、受講者情報右欄の受付状況を記載し、折り返しFAXいたします。必ずご確認ください。

中小企業大学校 東京校長 殿

年 月 日

フリガナ				代表者役職			
会社名				代表者氏名			
所在地	〒 都 道 府 県						
TEL				FAX			
業 種	F.製造業 J.卸売業 J.小売業 Q.サービス業 E.建設業 H.情報通信業 I.運輸業 M.旅館業 Z.その他 具体的に( )			業種分類 (製造業のみ ○印をおつけ ください)	9.食品 10.飲料 11.繊維 12.衣料 13.木材 14.家具 15.紙 16.印刷 17.化学 18.石油 19.プラスチック 20.ゴム 21.皮革製品 22.窯業 23.鉄鋼 24.非鉄金属 25.金属製品 26.一般機械 27.電気機械 28.情報通信機 械 29.電子部品 30.輸送用機械 31.精密機械 32.その他製造業		
主要 取扱品目				資本金	万円	従業員数	人
東京校での 受講実績	ある (経営後継者・経営管理者・工場管理者養成コース・その他) ない			お客様懇談会(中小 機構)の参加実績	ある ない		
研修情報の 入手先	1.ダイレクトメール 2.研修ガイド 3.ホームページ 4.受講者の紹介 5.商工団体等 6.金融機関 7.新聞・雑誌 8.テレビ・ラジオ 9.県市等の機関誌 10.展示会等 11.その他 ( )			人材育成計画 作成への関心	ある ない		
フリガナ				部署 役職	担当者 E-mail		
事務連絡 担当者							

受講 コース名			コース No.	No.
------------	--	--	---------	-----

受講者 情報 ①	フリガナ 氏名	年齢	性別	部署	
		歳	男・ 女	役職 (役職を 記載の上 該当区分に○)	
	受講者 E-mail	(代表者 役員 管理者 管理者候補等)			
	【入寮申し込み】必ず受講者本人にご確認をお願いします。該当箇所の○印にチェックを入れてください。				
	入寮する	○	→	入寮日	退寮日
入寮 しない	○		研修開始日	研修終了日	
			研修開始日の前日	研修終了日の翌日	

受付 状況 ①	受講いただけます 受講決定通知兼振込依 頼書を開講の約1.5ヶ月前 に連絡担当者様へ発送い たします。
	キャンセル待ち 番です キャンセルが発生次第、 ご連絡いたします。

受講者 情報 ②	フリガナ 氏名	年齢	性別	部署	
		歳	男・ 女	役職 (役職を 記載の上 該当区分に○)	
	受講者 E-mail	(代表者 役員 管理者 管理者候補等)			
	【入寮申し込み】必ず受講者本人にご確認をお願いします。該当箇所の○印にチェックを入れてください。				
	入寮する	○	→	入寮日	退寮日
入寮 しない	○		研修開始日	研修終了日	
			研修開始日の前日	研修終了日の翌日	

受付 状況 ②	受講いただけます 受講決定通知兼振込依 頼書を開講の約1.5ヶ月前 に連絡担当者様へ発送い たします。
	キャンセル待ち 番です キャンセルが発生次第、 ご連絡いたします。

- 1) 太枠内の該当箇所に○印をおつけください。また、入寮希望の有無・入退寮日につきましては、受講予定者本人にご確認をお願いします。
- 2) 入寮された場合の部屋割りについては、受入人数の都合で、ご希望に添えない場合があります。
- 3) より多くの企業の皆様にご受講いただきたいために、原則として1コースあたり1社2名様までのお申し込みとさせていただきます。  
(一部コースを除く。詳しくは研修概要をご覧ください。)なお、2名様をこえる場合はキャンセル待ち扱いとなります。
- 4) 次のコースの申込書は別様式ですので、専用パンフレットをご請求下さい。「**経営後継者研修**」「**経営管理者研修**」
- 5) 受付状況がキャンセル待ちの場合、キャンセルが発生しだいご連絡いたします。  
受講可能な場合には、「受講決定通知兼振込依頼書」を事務連絡ご担当様へ発送いたします。

## 個人情報の 保護について

個人情報保護法に定義されます個人情報に該当する情報については、中小機構内で実施する事業で使用させていただきます。当該個人情報の第三者(業務委託先を除く)への提供または開示はいたしません。ただし、お客様の同意がある場合および、法令に基づき要請された場合については、当該個人情報を提供できるものといたします。

大学 校使 用欄					
----------------	--	--	--	--	--